

令和5年3月1日

奈良国立大学機構 国際戦略センター専任教員公募要項

奈良国立大学機構では教員の公募を以下の通り行います。

1. 職名・人員 教授、准教授または専任講師 1名（任期なし）

2. 所属 奈良女子大学全学共通

3. 求める人材像

教育上の能力と研究業績に優れており、国際戦略センター（令和5年4月1日設置予定）における国際交流業務の企画・調整を積極的に行うことができる者

4. 担当業務

奈良国立大学機構国際戦略センターに係る業務を担当する。

- (1) 全学生対象の「国際交流体験プログラム（文化体験プログラム、地域の方を対象とした国際交流プログラム、日本人学生・留学生との国際共修プログラム）」の運営・指導
- (2) 「国際交流体験プログラム」の第三者〈地元企業・自治体・教育委員会等〉による、国際理解・異文化理解の事業の有効性の評価システムの構築・運営
- (3) 交換留学、オンラインを含む短期派遣・受入プログラム等に係る海外連携大学等関係機関との企画・運営・連絡調整
- (4) 国際交流プログラムに係るオリエンテーション・各種報告会・交流イベント等の企画・運営
- (5) 国際関係科目の授業担当
- (6) 奈良女子大学の国際交流に関するカリキュラムについての企画・運営に関する業務
- (7) 国際交流プログラムに係る広報・成果発信
- (8) その他国際戦略センター運営に必要な業務

5. 応募資格等

- (1) 修士の学位又は業務経験等によりそれと同等以上の能力を有すること。
- (2) 大学又は他の機関等において国際交流プログラムの実施や教育経験を有すること。
- (3) 海外連携大学等関係機関との連絡調整や授業を担当するのに十分な英語運用能力を有すること。
- (4) 奈良教育大学と奈良女子大学を法人統合して設置された奈良国立大学機構に置かれたセンターであることを理解し、関連する業務において企画調整を積極的に行うことができること。

6. 応募締切日 令和5年4月28日(金) 必着

7. 採用予定年月日 令和5年8月1日

8. 提出書類

(1) 履歴書

(電話・メール等連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会、免許・資格等を記載。大学等の高等教育機関における教育業績については、時期、学校名、担当科目等を記すこと。日付・署名または捺印必要)

(2) 教育研究業績一覧

(著書、学術論文、その他の業績、学会発表等に分けて記載のこと。また学術論文については査読の有無を明記のこと。)

(3) 主要な教育研究業績とその概要

(現物もしくは別刷り・コピーでも可。それぞれ日本語で400字程度の概要をつけること)

(4) これまでに携わった国際交流プログラムなどの概要等が分かるもの(プログラム実施にあたり、担当した業務についても併せて明記すること。)

(5) 別紙「国際キャンパス奈良」形成のための「国際戦略センター」設置概要から、あなたが考える奈良国立大学機構国際戦略センターにおいて国際戦略を推進するための具体的なプランまたは提言(日本語で2,000字程度)

9. 選考手順

第一次選考 書類審査(5月中旬を予定)

第二次選考 面接(5月下旬に実施予定)

必要に応じて第二次選考で模擬授業をお願いする場合があります。

第二次選考にかかる旅費等は候補者負担となります。

10. 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学国際課

封筒表に「国際戦略センター専任教員公募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送してください。

11. 問い合わせ先

奈良女子大学 理学部教授 国際交流センター長 高須 夫悟

メールアドレス takasu@es.nara-wu.ac.jp

12. その他

- ・ 選考後、応募者には結果を通知します。
- ・ 提出いただいた書類は、返却いたしません。選考終了後には、適切に破棄致します。
特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封ください。
- ・ 応募書類に含まれる個人情報は、本選考以外の目的では使用しません。
- 給与等：年俸制（本機構の給与基準に基づき決定します）
- ・ 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用
「奈良国立大学機構職員の労働時間、休暇等に関する規程」
<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010820.htm>

- ・ 保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入